

## 信州高遠美術館から展示・イベントのお知らせ

8月16日(日)まで「収蔵作品展－近代歴史画から感じる美－」と「収蔵作品展－伊那の地が育んだ作家たち－」を開催しています。

7月25日(土)から「東京藝術大学連携 40 年記念 藝大ワークショップ回顧展」を開催します。

8月1日(土)に「テラリウム」を開催します。

8月2日(日)に「陶芸講座」を開催します。

8月8日(土)に「アクリル画講座」を開催します。

8月11日(火・祝)に「第110回ミュージアムコンサート あをとまこライブ」を開催します。

### 「収蔵作品展－近代歴史画から感じる美－」

【会期】8月16日(日)まで

【会場】第二展示室

【内容】昭和の歴史画に新機軸を開いた江崎孝坪<sup>えさきこうへい</sup>の作品や

池上秀畝<sup>いけがみしゅうほ</sup>の武者絵、東洋的テーマの歴史画を描いた

中村不折<sup>なかむらふせつ</sup>の油彩画、現代作家小柳景義<sup>こやなぎかげよし</sup>の「信濃太樹」

などの作品を展示しています。



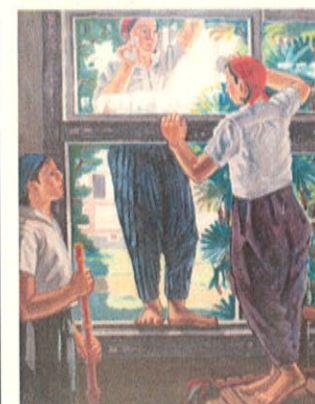
江崎孝坪<sup>はしべ</sup>「土師部」

### 「収蔵作品展－伊那の地が育んだ作家たち－」

【会期】8月16日(日)まで

【会場】第一展示室

【内容】ふたつのアルプスに囲まれた自然豊かな伊那谷の地からは多くの芸術家が生まれています。それぞれに独自の絵の道を進んだ作家たちの油彩画、版画、水彩画などを展示しています。



板山啓三<sup>いたやまけいぞう</sup>「窓の作業」

### 「東京藝術大学連携 40 年記念 藝大ワークショップ回顧展」

【会期】7月25日(土)～8月16日(日)

【会場】市民ギャラリー

【内容】東京藝術大学と伊那市は、伊澤修二<sup>いさわしゅうじ</sup>(東京音楽学校初代校長)の

誕生の地として旧高遠町時代の1987年から交流があります。

信州高遠美術館では2005年から、東京藝術大学の教員、学生を講師に招いて「子どもワークショップ」を開催してきました。

本展ではこれまでの交流の歩みをパネル化したものや、ワークショップで作られた作品などを展示します。

【入館料】一般 500 円



## アートスクール《要予約》

### 「テラリウム講座(多肉植物)」

多肉植物を使ったテラリウムを制作します。

【日時】8月1日(土曜日)午前9時30分から正午

【会場】信州高遠美術館ロビー

【講師】<sup>やし ま おさむ</sup>矢島 修さん(矢島園芸)

【参加費】3,000 円※材料費込

【持ち物】細かい作業をするので、ピンセットまたはお箸、割り箸などご持参ください。

【定員】15 人

※定員に達しました。

### 「陶芸講座～自分だけの高遠焼を作ろう～」

#### ○制作

【日時】8月2日(日) 午後1時～午後4時

【会場】高遠高校美術室

#### ○仕上げ

【日時】9月19日(土) 午後1時～午後4時

【会場】高遠焼工房(白山登窯)

※両日とも午後0時30分までに美術館集合

【講師】<sup>うらのしんご</sup>浦野真吾さん

【受講料】4,500 円※材料費込

【持ち物】タオル、メモ用紙、鉛筆、エプロン

【内容】手びねりと電動ろくろでオリジナルの陶器を作ります。

【定員】15 人

※定員に達しました。



陶芸講座

### 「アクリル画講座～花と葉を組み合わせた絵を描こう～」

【制作】8月8日(土)午前9時30分から正午

【仕上げ】9月12日(土)午前9時30分から正午

※両日とも講座開始時間 10 分前に美術館ロビーに集合

【会場】信州高遠美術館 2F 研修室

【講師】<sup>きたはらかつし</sup>北原勝史さん

【受講料】2,000 円※2 講座分

【持ち物】アクリル絵の具、筆、パレット、水入れ、雑巾、キャンバスか

下塗り済みのパネル(サムホールサイズ)、好きな花を一輪か二輪持ってきてください(大きめな花が良いです)

※すぐに使用できる下塗り済みのパネルを美術館で購入できます(980 円)

【定員】15 人

## 第110回ミュージアムコンサート

### 「あをとまこライブ」

【日時】8月11日(火・祝日)開演:午後2時(開場:午後1時30分)

【会場】信州高遠美術館ロビー(全席自由)

【料金】一般 1,000 円(小中高生 500 円)

【申込】信州高遠美術館(TEL:0265-94-3666)

【定員】100 人

伊那に暮らす3人、中学生ボーカルあを(ボーイソプラノ)・

まこ(アルト)とジャズベーシスト水谷浩章<sup>みずたにひろあき</sup>によるトリオ。

ミニマルな編成であるがゆえのピュアな歌声とハーモニー。

成長とともに変化する「今日の聲」日々進化し続ける「明日の聲」

その記録として、2025年12月に1stアルバム「今日の聲、明日の聲」をリリース。



### <8月の休館日>

4日(火)、12日(水)、17日(月)~21日(金)、25日(火)

※お問い合わせは信州高遠美術館までお願いします。

TEL: 0265-94-3666 FAX: 0265-94-3936 MAIL: t-bjk@inacity.jp

添付資料 有 ☐ 無 ☐

生涯学習課 信州高遠美術館  
担当: 館長 捧  
副館長 馬場  
電話: 0265-94-3666  
FAX: 0265-94-3936  
E-mail: t-bjk@inacity.jp



第110回 信州高遠美術館ミュージアムコンサート



# あをとまニライブ

2026年 **8月11日** (火・祝)

午後**2時**開演 (午後**1時30分**開場)

会 場

信州高遠美術館ロビー

入場料

1,000円 (小中高生 : 500円)

◆全席自由

**信州高遠美術館**

までお申し込みください。

TEL 0265-94-3666

… ゲスト …

原 諤子 ソプラノ



杉本周介 ピアノ

プログラム

♪ SCARBOROUGH FAIR

(イギリス民謡/Simon & Garfunkel)

♪ 伊那市の歌

(宮脇至/佐伯孝夫/高木東六)

他





# Profile

## 演奏者プロフィール

### あをとまこ

あを ボーイソプラノ

まこ アルト

水谷浩章 コントラバス、編曲

伊那（長野県）に暮らす3人によって結成された、ボーイソプラノ、アルト、コントラバスのトリオ。

ミニマルな編成であるがゆえのピュアな歌声とハーモニー。

成長とともに変化する「今日の聲」、日々進化し続ける「明日の聲」。

その記録として、2025年12月に1stアルバム「今日の聲、明日の聲」をリリース。

### 原謡子 ソプラノ

中世～バロックの歌曲を中心に演奏。古楽アンサンブルのソリストのほか、リユートソング、フォルテピアノとのリートなどのソロ公演も行う。

古楽と即興の融合やケルト民謡など時代やスタイルの幅を広げて活動も行う。

これまでにCDBook『Selvad' amore』（草枕社）など、4作のCDをリリース。

原村古楽合唱団指導、Cantus Silvanæ 指揮指導。

企画運営事務局 Musuca Rosetta 代表。

### 杉本周介 ピアノ

米国、スイスで作曲、チェンバロ、ピアノ、オルガンを学ぶ。

16～18世紀の様々な鍵盤楽器を中心に国内各地で演奏活動を行っている。

古楽アンサンブル「コントラポント」「山梨バッハアカデミー・バロック オーケストラ」

その他多数の古楽アンサンブルで通奏低音奏者を務めてきた。

バロック音楽の楽しさを伝えるトークコンサートを多数プロデュースしているほか、作編曲の活動、鍵盤楽器やアンサンブルの指導やワークショップも行っている。

チケット予約・お問い合わせ

## 信州高遠美術館

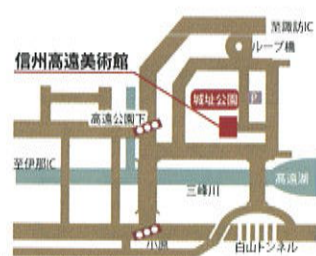
〒396-0213 長野県伊那市高遠町東高遠400

TEL:0265-94-3666 FAX:0265-94-3936

MAIL:t-bjk@inacity.jp <https://www.inacity.jp/>



【中央自動車道】——伊那ICから国道361号を經由30分、諏訪ICから国道152号を經由50分、小黒川スマートICから約25分。  
【JR飯田線】——伊那市駅下車 伊那バスターミナル・伊那北駅から高遠線 JRバス 25分で高遠駅。高遠駅から徒歩 25分。



△美術館サイト



△交通のご案内